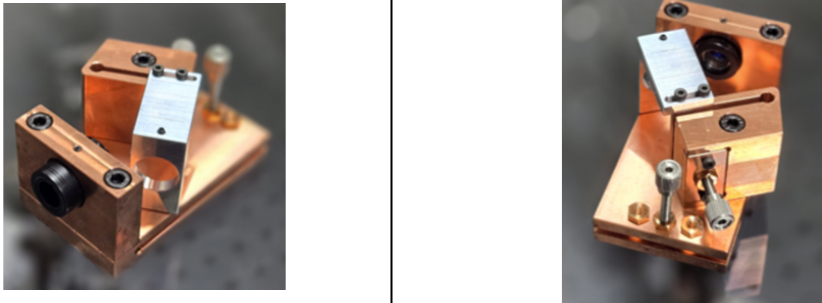


企業名 (設立日)	オプティーク・ラボ株式会社 (2025. 03)	代表者名	ジェイ・チョン (Jay CHUNG )
住所	260 Songpa-daero, Songpa-gu, Seoul (Garae-dong, Cheil Opistel)		
URL (動画 : URL)	—		
製品・サービス名	量子コンピューティングのための高安定性ECDLレーザーシステム		
起業の動機	私たちのビジョンは、光学システムで世界中の量子コンピューターに電力を供給することです。光学産業が未発達な韓国において、共同創業者(CTO)の専門知識を中心に、レーザーシステムを用いた量子分野の開拓に取り組んでいます。		
製品・サービス紹介	<p><b>o 製品：</b> 量子コンピューティングのための高安定性ECDLレーザーシステム 干渉フィルターを組み込んだ高安定性レーザーシステムで、ターンキー機能、イオン化・イオントラップシステム、強力なカスタマイズ機能を備えている。</p>		
	<p><b>o ターゲット市場・規模・将来性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 量子コンピューティング市場の急成長: 2040年までに1,730億ドル規模に拡大見込み</li> <li>- 光学市場の成長牽引: 光学市場は、量子コンピューティングやAIなどのディープテック産業の進歩により成長中</li> <li>- 戦略的交差点: 量子コンピューティングや他分野向けの多様な光学システムを開発は、成長市場での戦略的事業展開となる。</li> <li>- 光学システムは、量子コンピューティングにおいて、光量子コンピューターや光インターコネクトなどに不可欠な役割を担う。</li> </ul>		
	<p><b>o 競合優位性、新規性、独自性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- <b>安定性の向上：</b> 多段階共鳴イオン化の活用、レーザーのノイズ抑制</li> <li>- <b>システムの小型化と効率化：</b> コンパクトなイオントラップ、高効率なイオン化</li> <li>- <b>独自の技術と知的財産：</b> 特許による保護、技術的な専門性</li> <li>- <b>既存プロバイダーとの差別化：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>①TOPTICA Photonics: 多段階共鳴イオン化と小型イオントラップで特定ニッチ市場に対応</li> <li>②Exail: 量子通信や量子鍵配送向けのフォトニクスソリューションを提供</li> <li>③MPBC: 量子技術向けのシングル周波数レーザーの完成度の高いソリューション提供</li> </ul> </li> </ul>		
製品・サービス イメージ			
	<量子コンピューティングのための高安定性ECDLレーザーシステム >		